

武井 政治

ご家族の皆さんにご挨拶を申し
走に拍車がかかり、「試練の年」
法を強行採決・成立させたこと
反です。今夏の参院選は、「日本
嶺になります。したがって、「与野
に負けられない闘いであります、「たし
位置づけ奮闘しましょう。組織破
壊権を守り不退転の決意で奮闘
現しましょう!人権・平和・民主主

2016年は日本の将来を左右する年です。新しい年を迎えるにあたって、私は、改めて組合員とご家族の皆さんのご期待においておいでいるように、全力を専念してく決意を尽くしてきました。

この1年私たちは大きく変化しました。私たちが積みあげて来た功績を大きく取り巻く状況は大変で、いかにもなれていないと考えていただければ、いつか社会の変化した政治の運営を理解する立場で、私たちの行動を積みあげて来たところが、社会状況のもと、ひとつひとつ運

用に日本をより良い方向へ導いていくことを多くするために、これまでの「えん罪」JR浦和電車区事件」への連帯に心より御礼を申し上げます。

JR貨物組の仲間の皆さん! 2016年おめでとうございます。これまでの「えん罪」JR浦和電車区事件」への連帯に心より御礼を申し上げます。

2002年11月1日の事件発生からすでに13年が経過し、刑事・民事裁判とも残念な結果になりましたが、平和を闘う労組破壊という攻撃の本質には、JR総連・JR貨物労組の組織強化をもってはね返してきました。

安倍政権による「安保法案」の強行採決により、日本は戦争をする国に着実に突き進んでいます。今こそ、平和を守る闘いを推し進めなくてはなりません。たしかおさんとともに、安心して生活できる日本をめざして闘いましょう。今年もよろしくお願い致します。

執行役員

田村 修二

の事業基盤である「安全」の確保に取り組みます。い共用走行を開始します。開業準備に全力を尽すことに、引き続き安全性の向上をはかってまいります。改正では、翌日配達圏の拡大による商品力強化や需要にお応えしています。あわせて、輸送効率の向上に努めます。

鉄道貨物輸送はこれから時代の要請に応えるう事業黒字化を必ず実現させるよう、全社を挙げて取り

会員長

辻井 寛明

愛びを申し上げます。どの皆様に大変お世話になります。一歩を立て直すことは重要な課題、員が安心して働ける環境を確立させよう。JR貨物労連が一歩を乗り越えていきましょう。心に、今年も積み残された問題を解消し、JR貨物労連が一歩を乗り越えていきましょう。2016年もよろしくお願ひします。

法人幸まちづくり研究会

表 千葉 美佐子

年おめでとうございます。貨物労組のまには日頃より大変お世話になっております。昨年のネイチャーフェスティバルで、貨物労組をはじめ多くの団体・学生・からご支援ご協力をいただき、水源の生、震災復興「命を守る森の防潮堤づくり」を応援するボット1500個を完成させることができました。命を吹き込んだりは三年間、地域の皆さんと共に大切に育ててください。地球温暖化の加速で、地球上すべての生物の存続が危ぶまれる今こそ、都市で生活・活動する企業・労組・市民が連携を「いのちの森づくり」をさらに推進していきましょう。

NPO法人日本雲南聯誼協会
長 初鹿野 恵蘭

で新春のお慶びを申し上げます。中もJR貨物労組様には温かいご支援・ご協力、心より御礼申し上げます。昨年、私ども15周年を迎えることができました。これもひ、JR貨物労組様はじめとする皆様のお陰であく感謝致します。

は戦争・紛争、貧困など世の中の情勢が不安定ではありますが、少世界の子どもたちが平和に、そして平等に生活し、勉学に励み、それ夢を実現できるよう引き続き地道に支援活動を続けて参る所存です。年も変わらぬご支援・ご協力、ご指導のほど宜しくお願ひ申し上げます。

い年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

美世志会代表
上原 潤一

JR貨物組の仲間の皆さん! 2016年おめでとうございます。

これまでの「えん罪」JR浦和電車区事件」への連帯に心より御礼を申し上げます。

2002年11月1日の事件発生からすでに13年が経過し、刑事・民事裁判とも残念な結果になりましたが、平和を闘う労組破壊という攻撃の本質には、JR総連・JR貨物労組の組織強化をもってはね返してきました。

安倍政権による「安保法案」の強行採決により、日本は戦争をする国に着実に突き進んでいます。今こそ、平和を守る闘いを推し進めなくてはなりません。たしかおさんとともに、安心して生活できる日本をめざして闘いましょう。今年もよろしくお願ひ致します。

9条連共同代表
中山 弘正

9条連をいつも支えて下さっている強力な貴組合の方々に、「憲法9条一世界へ未来へ連絡会」の共同代表の一人として、新しい2016年も、安倍暴走政権阻止のために共に闘わせていただきたいと、ご挨拶いたします。

「9条連」は、昨年、創立20周年を迎えました。この20年の自民党権力期を振り返りましても、現安倍政権は最も危険で、最も悪質なものではないでしょうか。

国際状況も厳しさを増す中で、私どもは今こそ学びを深め、連帯の輪を広げ、協力を強めつつ、この危険な時を乗り切っていかなければなりません。希望ある未来をつくるため、共にがんばりましょう!



参議院議員
たじろ
かおる

2016年

連帯の ごあいさつ

〔敬称略・順不同〕



NPO法人森びとプロジェクト委員会 理事長 岸井 成格

幸多き新年を迎えたことをお慶び申し上げます。皆さまからのこれまでのご支援に心より感謝申し上げます。

私たちの「いのち」は森に育まれておらず、私たちの子孫がこれからも希望をもって生きていけるために、未来のいのちを育む森と地縛を温暖化から守らなくてはなりません。人類の責務として、温室効果ガス排出を抑える知恵と技術を暮らしに活かし、市民の力と世界連帯で自然環境といのちを大切にする社会へと導かなければなりません。

今後も貴労組の皆さまとスクランブル、平和で原発に頼らない森と生きるライフスタイルをめざしていきたいと願っています。本年もどうかよろしくお願ひします。

ICLS (国際労働者 交流センター) 副議長 韓国執行委員会委員長 パク・ヒンク

日本の安倍政権は平和憲法9条の改憲を通じて、日本は戦争できない国から戦争する国へと変貌しています。ここにJR総連とJR貨物労組の仲間が最先頭で闘っていると伺っています。東アジアの平和を危険に晒す深刻な問題として、私たち国際労働者交流センター加盟組織は勿論、全世界の労働者の团结と連帯を通じ、止めなければなりません。

また、韓国の鉄道産業も貨物輸送の赤字を言い訟に、民営化をしようとしています。日本で貨物輸送の活性化のために闘うJR貨物労組の皆さんと、この点でも連帯の意を表します。

2016年の新しい年を迎えました。JR総連とJR貨物労組を一層強化し、安倍政権より平和憲法を守り、たしかおる参議院議員のために、先頭で闘うことを祈願しております。いつでも国際労働者交流センターは、みなさんと共に悩み、実践し、勝利するためには闘います。

元気よく前進しましょう。



浦添市職員労働組合

執行委員長 知念 正幸

JR貨物労組の仲間の皆さん、新年明けましておめでとうございます。平和より、平和を希求する闘いにおいて、沖縄の現地闘争に連帯していただき、同時に温かい支援を賜っておりますことを心から感謝申し上げます。

昨年の辺野古現地での闘いは連日闘夜に及び、日に日に政府の圧力は増してきております。キャンプシュワブ前に警視庁機動隊まで勤員して基地建設反対運動を演じにきており政府の焦りが丸見えになっております。我々はオールジャパンで一丸となって最後まで闘う覚悟です。

また、多くの国民が反対を示し、違憲とされる戦争法を強行採決した現政権は絶対に許せません。憲法9条の崇高な平和主義の理念を実現させるため、共に連帯して参りましょう。

